

1941年6月20日東京都生まれ。

慶応大学在学中の1962年にテレビドラマ「七人の刑事」でデビュー、卒業後劇団四季に入団。TBSドラマ「ありがとう」シリーズやNHK大河ドラマ「天と地と」「元禄太平記」「草も燃える」3作品で主演を務めるなどし、テレビドラマで人気を得て、1976年「犬神家の一族」の金田一耕助役で主演。以後、市川崑監督でシリーズ化され、原作ファンにも絶大な支持を受ける。また、市川崑監督作品の「細雪」、「おはん」、「ビルマの豎琴」、「忠臣蔵 四十七人の刺客」などに多数出演。

芸能界屈指の博学と知られ、司会者、クイズ番組の解答者としても活躍。

代表作に「スター千一夜」「世界まるごと HOW マッチ」などがある。自身が主演を務める「水戸黄門」では1本脚本を担当、舞台「十二人の怒れる男」においては演出、美術、出演をするなど、作家や演出家としても活動している。

2009年NHK放送文化賞を受賞。

2017年にはテレビ朝日系帯ドラマ「やすらぎの郷」で主演を務め好評を博した。

現在はテレビ朝日「相棒」シリーズ、BSジャパン「石坂浩二のニッポン凄い人名鑑」に出演中。

芸能活動以外にも、絵画、プラモデル、テーブルコーディネートなど多彩な趣味を持ち、1974年～1985年に二科展において連続入賞している。